

祝 び卒業おめでとう!



三月十五日、御来賓ご列席の中、第一一七回兜沼小学校卒業証書授与式、第七八回兜沼中学校卒業証書授与式が行われました。陽光あふれる体育館を晴れ晴れとした面立ちの五名の卒業生が、堂々と入場し、励みの証である卒業証書を校長先生から受け取りました。また、たくさんの思い出とともに地域、保護者への感謝をこめた答辞も大変心打つものでした。

これから卒業生はそれぞれの道を歩み始めます。様々な経験を通してながら、新しい時代を創る社会の一員として、引き続き健闘してほしいと思います。ご卒業おめでとうございます!

ひまわり

兜沼小中学校PTA広報紙
令和七年三月二十五日 発行



第118号

卒業を迎えて ～保護者より～

小学校2年生で兜沼へ転入し、あっという間の5年間を過ごし小学校を卒業する日を迎えます。

初めて兜沼小中学校に足を踏み入れた見学の時に図書室を見て大喜びをし、「こっちの学校がいい!」と言っていたのを思い出します。その割に本をあまり読んでなさそうですが…。

毎年、去年と変わったね、少しずつ成長している、と声をかけていただき、先生方、お友達、他の保護者の皆さんの支えもあり、なつきなりに少しずつ成長できているんだなあと感じます。いつも広い心で接していただきありがとうございます。

同級生が離れ離れになり寂しくなってしまいますが楽しい中学校生活を過ごしてもらいたいです。あと3年よろしくお願いします。綺羽ちゃん、光叶ちゃん、優空くん、虹空くん、なつき、卒業おめでとう!!

〈 近藤 絵梨香 〉



光叶は手のかからない赤ちゃんでした。出産は一瞬だったし、退院して家に帰った初日の夜は、夜から翌朝まで一度も目を覚まらず、お腹がすいても眠たくても泣いたりぐずったりすることがほとんどありませんでした。

小学校にあがってまもなくコロナ禍になり、兜沼にお世話になるようになって光叶は変わりました。兜沼でまる1年過ごしてからの卒業式。式を終えた反省会を体育館でしたところ、光叶はまっさきに手をあげて、反省点を述べました。学校で手をあげて発言することは、光叶にとっては苦手なことだったはずでした。ここで、自信と、「失敗しても大丈夫」という安心感を学んだのだなと思いました。その様子を見て何人かの先生が「みかなちゃん変わったね」と言って涙ぐんでくれたことも、ここでの大切な思い出のひとつです。

春からはバラバラになってしまう卒業組ですが、兜沼の生徒だったことを誇りに、いつまでも仲間であってほしいと思います。

お世話になりました先生方、すべての皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

〈 松本 美穂 〉



「卒業…」今日の日を迎えられたことに心から感謝を申し上げます。3年生の時、初めて兜沼小学校へ来た日に木の棒で遊んだり、笹の中ダニなんか全く気にせず走り回り、先生から「新しい風を有難う!」(笑)と言われたことを思い出します。5年生から始めたバドミントン。6年生になってからは「今日は部活がある!」と高いテンションで朝ご飯をもりもりと食べて、張り切って学校へ通うようになりました。声変わりも始まり、「可愛い」から「かっこいい」に変化している姿を見て、本当に嬉しい気持ちです。地域の皆様と創り上げる運動会や交流会、優しく見守り続けてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。先生、関わってくださった職員の皆様のきめ細やかであたたかなご指導のおかげで、安心して通わせることができました。そして子供達がひとりひとり輝く学校祭の取り組みも素晴らしく、大きく成長させていただきました。本当に有難うございました。

〈 吉田 香澄 〉



まずは、地域の皆様、先生方、父兄の皆様、私達と関わってくれた方々へ。大変お世話になりました。娘も私達も、学校と地域の連携の中でたくさんの貴重な経験をさせていただきました。

小中学校なので9年間と長く感じるような学校生活でしたが、今卒業を迎え振り返ると、濃い一年一年を過ごさせていただき、あっという間の9年間だと思っています。娘は、小学生が一人という期間が一年間ありましたが先生方、地域の方々、当時の中学生の先輩方が温かく綺羽、綺羽とたくさん声をかけてくれたので、本人も淋しさという感情はほぼなく過ごせた事を思い出します。そして娘自身も大きな成長を見せてくれました。当時の中学生との関わり、地域の大人の方々との関わりの中で甘えるのではなく、先輩のように自分で決め行動し、目上の方々の質問にきちんと答えられるようになりたいと努力していました。

また、特認校になり、徐々に人数が増える中で嬉しさがありながらも「兜沼の良さを引き継ぎ、しっかりしなくちゃ」と気負っていた時期もありましたが全てが娘の成長に繋がりました。今、学年は違えど、たくさんの学校の仲間と数年間過ごすことができ、皆さんに感謝しかありません。

私達も長女の頃から含め、14年間、兜沼小中学校のPTAとして活動してきました。PTA、地域、先生方の連携の中で子ども達の成長のための有意義な会議、そして大人達を含め、交流と楽しめる行事は最高なものだと思います。主人は、PTA 会長を2度経験させてもらいました。お騒がせすることもあったと思いますが(笑)やり切らせていただきました。役目を終え、改めて、色んな事があった中でも14年間で関わった全ての人に感謝だねと夫婦で話しています。

最後になりますが、こんな長文を「ひまわり」で書かせてもらうのは最初で最後です(笑)また、娘は、新たな環境での生活が始まります。より成長し、大きく羽ばたける娘に育つよう親として見守っていきます。綺羽、卒業おめでとう!!

〈 木村 芳恵 〉



餅つき クリスマス会



昨年12月21日、子ども育成会と町内会の合同で、餅つき大会とクリスマス会が開催されました。

前年度は記録的な大雪の中での開催となり、参加するのも大変な状況でしたが、今年度は天候にも恵まれ、穏やかな空の下で楽しいひとときを過ごすことができました。開催に先立ち、老人クラブの皆様と子どもたちが一緒にクリスマスの飾り付けを行い、会場を華やかに彩ってくれました。

当日は、子どもたちが元気な掛け声とともに、楽しそうに一生懸命餅をついていました。順番を待つ子どもたちもワクワクした表情で見守り、大きな杵を振るう姿に歓声が上がる場面もありました。その後、みんなでいちご大福などを作り、町内会の女性部の方々には、お汁粉やお雑煮を振る舞っていただきました。さらに、クリスマスケーキやチキンレッグなどのごちそうも並び、参加者全員で楽しい時間を過ごしました。

子どもたちにとっても、心に残る素晴らしい思い出となったことと思います。準備にご尽力いただいた保護者の皆様や地域の皆様に、改めて感謝申し上げます。

〈 石原 拓 〉



一年間総括

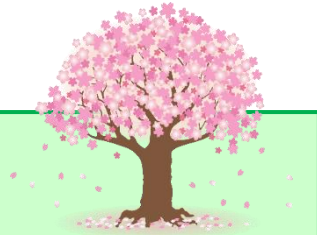
PTA 会長 〈 松本 美穂 〉



はじめに、無事1年を終えられそうだとするところにひとまずほっとしています。

これも経験未熟な私とともに考え、活動してくださった保護者のみなさん、先生たちあつてのこと。改めて PTA とは「Parent」と「Teacher」の Association なのだなあとこのことを実感させられました。ありがとうございました。

ここ数年、生徒の数はどーっと増えて、少し減ってまた新しい子が増えて、規模も雰囲気も変化の多い兜沼でした。今期、私が自分に課したテーマは、今までの変化や、これからの変化を見据えて、持続可能なPTAの存続を見つめ直したいという点でした。結果としては、特別大きなことはできなかったように思います。それでも、学校はこれからも続き、子どもたちは日々学校に通い続けます。私たち保護者は、昨日までのあたりまえをあたりまえとせず、正しいか、よくできる手立てがないか、思考を止めないことが大切なのだとこのことを痛感しています。環境は大きく変化していますし、人も変わっていきます。子ども達はちゃんと見ています。私たちが子どもたちをちゃんと見ているのと同じように。これからの兜沼小中学校の未来を、任期を終えてからも楽しみにしています。



研修部長 〈 山川 泰志 〉



本年度のPTA研修部活動では、昨年度の経験を活かしながら、より充実した活動を目指して取り組んできました。

運動会ではスムーズに運営できるよう、子ども達が楽しめるよう、先生方と親が協力し合い、素晴らしい運動会になりました。こうした活動を通じて、参加者同士の親睦が深まり、PTA活動への理解や関心を高める一助となっていくと思います。

夏レク、秋レクでは、子ども達と一緒に遊び、ごはんを食べ、普段の生活では見られない子ども達の成長した姿を見ることができたのではないかと思います。一年間を通じて、多くの方々のご協力のもと、研修部の活動を無事に進めることができました。今後も先生、子ども、親同士、地域の皆様と交流できる機会である、この研修活動が続けていけるように願っています。

最後に、研修部の活動にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



広報部長 〈 鳥海 貴義 〉



今年度も広報誌「ひまわり」の発行と写真部としての活動をしました。一回目の集まりで1号から4号までの記事の担当を決めておいたので、スムーズに出来上がったと思っております。写真部ですが去年（PTAに入ったのも去年が初なんですが）PTA保護者グループにあげている写真が写真部の活動だと知りませんでした。今年初めて広報部に入り「なんでもいいし自分の子供以外もたくさん撮って!あとでグループに共有しといてね」って言われるまでなにやってるんだろ?って思っていました。部員のみなさんも部員以外の人も写真を撮るのが上手で僕の写真（普段からあまり撮らない）あげるのが恥ずかしかったですね(笑)おかげで普段から写真を撮る癖も付き、この一年で鍛えてもらったのと、部長やってよかったなと思います。広報の記事も綺麗で文字を読む楽しさと目で見て楽しいと感じる素敵な「ひまわり」でした!みなさま、文章にすごく迷いませんか?僕はこれを書きながら悶絶してますよ。あっという間の一年でしたが協力してくださった皆様、読んでくださった皆様、本当にありがとうございました。

第42回 全道 PTA 広報紙コンクール
優秀賞
「北海道中学校長会賞」受賞



祝

【編集後記】



今年度も皆様のおかげで、無事広報紙を発行することができました。振り返ると、あっという間の1年だったなという印象でしたが、PTAや地域行事を通して、たくさんの子どもの笑顔が見れたことを嬉しく思います。この118号が今年度最終号となります。また来年度も引き続き、ご愛読くださいますよう、よろしくお願いします。

〈 文責:大井 捺稀 〉

